

今月号の内容

1. ベルギーの政治・社会動向	1
2. ベルギーの経済・産業動向	3
3. 月例経済指標	5
4. EUの動向 JETRO ビジネス短信より	6
5. お知らせ	8

1. ベルギーの政治・社会動向

1 チリのエネルギー相が来訪、グリーン水素サプライチェーン構築へ協力関係強化を推進

チリのパルドウ・エネルギー相は、同国で生産するグリーン水素や合成燃料の輸出サプライチェーン構築に向けて、オランダ、ドイツ、ベルギーの3カ国を訪問した。ベルギーでは、アントワープ港とゼーブルージュ港を訪問し、水素輸入連合 (Hydrogen Import Coalition) の代表や、ヴァン・デ・ストラテン・エネルギー相と会談し、チリのグリーン水素産業の発展と、製造されたグリーン水素を欧州に輸送するための協力について意見交換を行った。

(2023年3月3月27~31日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2023年4月13日付) に掲載

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/fac5d4ca376dcc45.html>

2 EU域内で最も競争力のある上位10地域にベルギーから2都市がランクイン

欧州委員会は、EUの地域間の競争力を測定する地域競争力指数 (RCI2.0) を発表した。

2010年から3年ごとに実施している同調査は、今回全面改訂され「基本指標」「効率性」

「イノベーション」の3指標の下、制度、高等教育・生涯教育、技術的進歩など11の柱に基づいて分析した。調査の結果、域内で最も競争力のある地域はユトレヒト州 (オランダ) で、次いでロッテルダムやハーグなどを擁するズイド・ホーランド州 (オランダ)、パリの首都圏イル・ド・フランス州 (フランス) となった。ベルギーは、上位10位にブリュッセル首都圏地域 (9位) とアントワープを擁するオースト・フランデレン (10位) の2地域が入った。

(2023年3月27日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2023年4月5日付) に掲載

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/980b93b410157067.html>

3 2027年からバーコードをQRコードに置き換え

2027年から、スーパーや店舗で販売される商品のパッケージに印刷されているバーコードがQRコードに置き換えられる。バーコードシステムの管理を行い、国際的な流通標準化を推進するGS1 (ジーエスワン) は、QRコードへの置き換えにより、消費者はQRコードをスマートフォンでスキャンし、購入する商品のより詳細な情報 (原材料、エコロジカル・フットプリントの情報など) を入手できるようになる、とメリットを説明した。(2023年4月3日)

4 ブリュッセル首都圏地域、5 月 15 日から食品残渣のごみ分別が義務化

ブリュッセル地域は 5 月 15 日から、家庭から出る有機生ごみ（食品残渣）をオレンジ色のゴミ袋に分別することを義務化する。義務化後は、現在の白いゴミ袋を利用した廃棄はできなくなる。オレンジ色のゴミ袋で回収されるものは、野菜や果物などの有機物やキッチンペーパー、食べ残しなどが対象となる。回収された食品残渣は、バイオメタンの生成工場で電気と熱の生成に利用された後で、肥料（コンポスト）としてリサイクルされる。現行の試算では、20 トンの食品残渣で住宅 1 軒分の電力が賄えるという。（2023 年 4 月 11 日）

5 ワロン地域政府、欧州投資銀行と水素産業の創出に向けた MOU を締結

ワロン地域政府は、欧州投資銀行（EIB）と水素産業の創出に向けた協力関係強化のための覚書（MOU）を締結した。ワロン地域は、競争力強化のための戦略的イノベーション・イニシアチブとして 19 のプログラムを採択している。水素分野は E-WallonHY プロジェクトとして、グリーン水素の製造や、貯蔵、輸送に加えて、高純度水素の最も有望な用途である運輸、建設、アンモニア製造などの産業プロセスでの使用促進を目指すことで、バリューチェーン全体を包含するグリーン水素経済の発展を促そうとしている。今回締結された MOU に基づき EIB は、通常実施しているプロジェクト総額の最大 50% までの融資に加えて、市場ニーズやギャップの特定、優先すべきプロジェクトや、投資案件を特定するための支援を行う。

（2023 年 4 月 13 日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023 年 4 月 20 日付）に掲載

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/0502f3f89e6a55bc.html>

6 オステンドで第 2 回北海サミットを開催、洋上風力と水素分野で連携強化

ベルギー北部のオステンドで、第 2 回「北海サミット」が開催され、北海を世界最大級のグリーン電力発電所とするための「オステンド宣言」が発表された。前回の参加国のドイツ、デンマーク、オランダ、ベルギーに加え、フランス、ルクセンブルク、ノルウェー、英国、アイルランドが新たに参加し、「北海連合」は 9 カ国に拡大した。参加国が洋上風力や再生可能水素を含む「欧州産」の再生可能エネルギーを北海で生産し、エネルギー価格に競争力を持たせるとともに、気候中立の実現、エネルギー安全保障に貢献することを確認した。北海地域の洋上風力の発電容量を 2030 年までに 120 ギガワット（GW）、2050 年までに 300GW とし、前回のサミット時点に比べて目標を約 2 倍に引き上げることを共通目標とした。（2023 年 4 月 24 日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023 年 4 月 28 日付）に掲載

<https://www.jetro.go.jp/biznews/3d44c5c44ee9502a>

7 男女共同参画・機会均等・多様性担当閣外相にルロワ氏が就任

連邦政府の新しい男女共同参画・機会均等・多様性担当閣外相にルロワ氏が就任した。前任のシュリツァ氏は、公的資金で運営されているイベント協会の広告などに、選挙資金管理委員会の許可なしに、個人名の入ったロゴを使用していたとして、4 月 26 日に辞任した。ルロワ氏は前任者同様、フランス語系環境政党のエコロ（Ecolo）に所属する。ベルギーでは 2024 年 6 月 9 日に、欧州議会選挙と合わせて、総選挙が実施される見込み。（2023 年 4 月 26、30 日）

ベルギーの経済・産業動向

1 ベルギーの 2022 年の時間当たりの労務費は 43.5 ユーロで、域内第 3 位

EU 統計局は、EU 加盟国の 2022 年の時間当たり労務費（社会保障などを含む推計値）を発表した。EU27 カ国の平均労務費は 30.5 ユーロ（前年比 5.2%増）、ユーロ圏では 34.3 ユーロ（前年比 4.6%増）だった。加盟国別で大きな差がみられた。労務費が最も高かった国はルクセンブルク（50.7 ユーロ）で、デンマーク（46.8 ユーロ）、ベルギー（43.5 ユーロ）が続いた。最も低かった国はブルガリア（8.2 ユーロ）、ルーマニア（9.5 ユーロ）、ハンガリー（10.7 ユーロ）となった。（2023 年 3 月 30 日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023 年 4 月 10 日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/e4c5277abd62555c.html>

2 日本酸素 HD 関連会社、グリーン水素製造に参画

日本酸素ホールディングスのグループ会社 Nippon Gases Belgium は、フランス電力（EDF）のベルギー子会社ルミナス、ベルギーの建設・エンジニアリング大手 3 社のジョイントベンチャーで土壌汚染処理を実施するテラノバと共同で、グリーン水素製造の事業会社テラノバ・ハイドロジェンを設立したと発表した。ベルギー北部ゼルザーテでグリーン水素製造設備の設置と運営を行う。（2023 年 4 月 5 日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023 年 4 月 13 日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/4dd815ce406afcd3>

3 半数の国内企業が人材確保のためにオーダーメイドの給与パッケージを提供

ベルギー企業 500 社を対象に、人事サービス大手 Acerta（アセルタ）が実施した調査によると、54%の企業が給料以外の現物支給を従業員が各自で選択できるようにしている。同比率は 2 年前の 46%から増加しており、労働力不足を背景に、労働力の確保を狙う企業の戦略とみられる。種類別では、59%の企業が依然として社用車を提供しているものの、2 年前の 61%から低下傾向にある。その他の現物支給の代表的な例としては、スマートフォンや社用自転車、法定外休暇などが挙げられた。また、54%の企業が、持続可能なモビリティを促進するために、公共交通機関のパスなどのオプションを提供していると回答した。（2023 年 4 月 13 日）

4 欧州のコンソーシアム、「バッテリーパスポート」のガイダンスを発表

企業や研究機関など 11 組織が参加する欧州のコンソーシアム「バッテリーパス」は、EU で実装が目指されている「バッテリーパスポート」のガイダンスを発表した。ドイツ企業が中心となる同コンソーシアムに、ベルギーからは、素材大手ユミコアが参加している。バッテリーパスポートは、材料調達からリサイクルまで、蓄電池のライフサイクルに関わる情報を記録するもので、EU のバッテリー規則案で実装が義務付けられている。ガイダンスは業界関係者らに向けて、バッテリーパスポートの実現を支援することを目的に作成された。（2023 年 4 月 17 日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023 年 4 月 25 日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/d7f460abcf1f6ab5.html>

5 韓国資本がピエール・マルコリーニの全株式を取得

韓国のプライベートエクイティ・ファンドの MBK パートナーズは、同社傘下で、ゴディバ ジャパンを運営する VM2 Holdings を通じて、欧州を中心に世界で高級チョコレートを販売するピエール・マルコリーニを買収した。買収額は非公表。ピエール・マルコリーニは、今回の買収により、日本・中国を中心としたアジア市場を更に強化するとともに、これまで未進出の韓国市場を新たに開拓していく。マルコリーニは、ブリュッセルのアレン（Haren）に、新たな工場用の建物を購入しており、400 万ユーロを投じて、2024 年夏までに生産量を 3 倍にする予定。（2023 年 4 月 19 日）

6 4 月は平年よりも寒く、春日の観測もなし

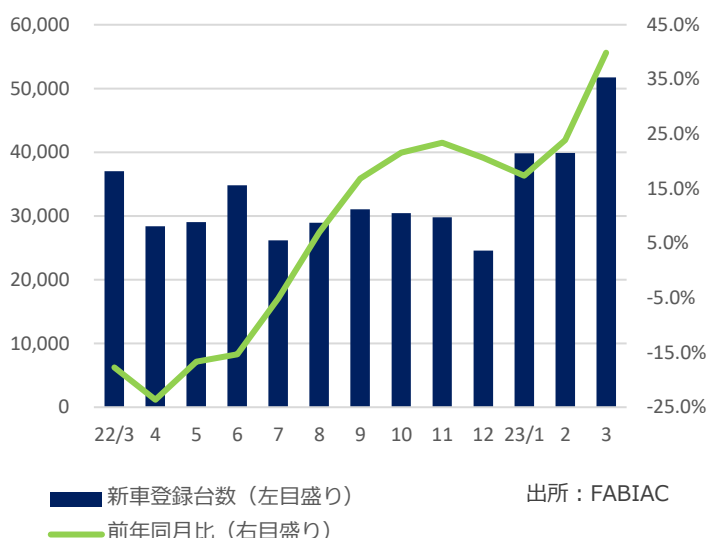
ベルギー気象庁によれば、今年の 4 月は平年よりも寒く、雨や曇りの日が多く、気温が 20 度以上の「春日」が一度も観測されなかった。2016 年以降、4 月の春日は平均して 4.7 日観測されており、1 日も観測されなかったのは初めてだという。降水量も平年より 66.3 ミリ多く記録された。4 月の平均気温は 9.0 度となり、例年までの平年気温 10.4 度を下回った。また、4 月の累計日照時間は 149 時間 2 分となり、4 月の平均日照時間である 171 時間 16 分を大幅に下回った。（2023 年 5 月 2 日）

2. 月例経済指標

3月の新車登録台数 前年同月比 39.9%増

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、3月の乗用車の新車登録台数は、5万1,754台（前年同月比 39.9%増）となり、2019年のコロナ禍以降、3月としては最も新車の登録台数が多くなった。ブランド別では、BMWのシェアが10.36%と最大で、フォルクスワーゲン（7.91%）、プジョー（7.82%）が続いた。（2023年4月3日）

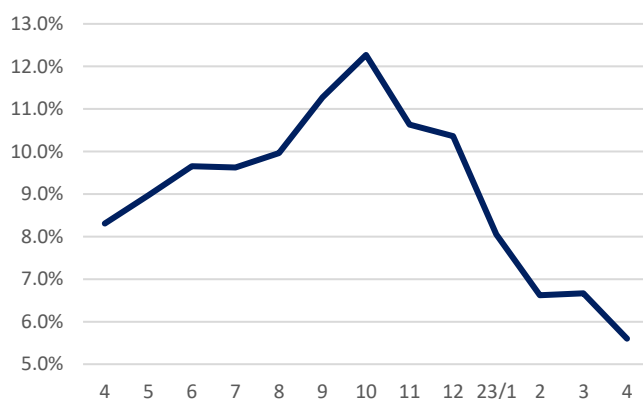
新車登録台数の推移



4月のインフレ率 前年同月比 5.60%上昇

連邦経済省の発表によると、4月の消費者物価指数は前年同月比で5.60%上昇した。ガソリン、野菜、果物、肉類、軽油、ホテル宿泊料が値上がり要因となった。他方、電力、天然ガス、海外旅行、国内旅行が押し下げ要因となった。アルコール飲料を含む食品価格は、前年同期比で16.64%増となっており、4月のインフレ率5.60%のうち、半分以上が食料品の価格上昇に起因しているという。（2023年4月28日）

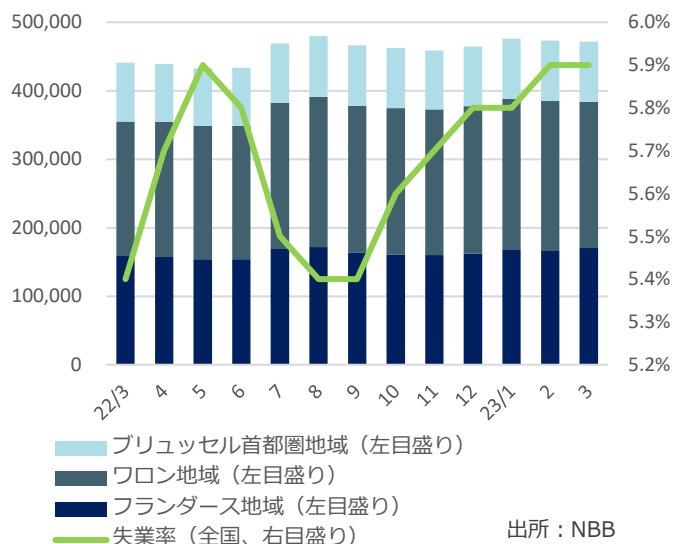
消費者物価上昇率（前年同月比）



3月の失業率 5.9%、前年同月比 0.5%増

ベルギー国立銀行（NBB）によれば、国内の3月の失業率（季節調整値）は5.9%（前年同月比 0.5%増）だった。各地域政府が発表した失業率をみると、ブリュッセル首都圏地域の3月の失業率は、前年同期比（以下同じ）0.4ポイント増で15.3%、フランダース地域は、0.4ポイントの増で6.1%となった。ワロン地域は、1.1ポイント増の13.3%だった。地域別の失業者数では、フランダース地域が17万321人、ワロン地域が21万3,690人、ブリュッセル首都圏地域が8万8,032人だった。（2023年4月3、12日）

失業率と地域別失業者数の推移



※ベースとなる労働力人口の算出方法は地域により異なる。

3. EU の動向 | JETRO ビジネス短信より

- (1) EU の 2023 年消費者実態調査、環境意識は高いものの行動伴わない点が浮き彫り (2023 年 4 月 3 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/6e676f5edd003802>
- (2) EU、2030 年の再エネ比率目標 42.5%で政治合意、現状の 2 倍を目指す (2023 年 4 月 3 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/d97aae5aaa070894>
- (3) EU、域外国による「経済的威圧」への迅速な対応を可能にする規則案で政治合意 (2023 年 4 月 5 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/4eb32219bb2a435f>
- (4) 欧州委、2022 年地域競争力指数を公表、EU 地域間で引き続き格差 (2023 年 4 月 5 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/980b93b410157067>
- (5) 欧州委、域内の国境越えた企業活動を容易にするデジタル会社法の改正案を公表 (2023 年 4 月 6 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/d80af03885c34b20>
- (6) 2022 年の欧州の風力発電事業への投資、前年から大幅減、2009 年以降最少に (2023 年 4 月 6 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/ddedaae705d12bdb>
- (7) EU の 2022 年の労務費、加盟国間の格差が鮮明に (2023 年 4 月 10 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/e4c5277abd62555c>
- (8) EU、域内の半導体生産拠点への支援策の半導体法案で政治合意、支援予算の増額なし (2023 年 4 月 20 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/14cedf9bf4dd188a>
- (9) 欧州企業、53%が気候変動対策に投資、欧州投資銀行報告書 (2023 年 4 月 20 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/b21f32fce96d652a>
- (10) 欧州 ICT 業界、次期 EU 議長国スペインに政策提言 (2023 年 4 月 24 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2faf16c04a642c98>
- (11) 欧州産業界、EU レベルの包装・包装廃棄物の統一ルール策定を要望 (2023 年 4 月 24 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/e802ad4dde707de8>
- (12) 欧州食品小売り部門、2023 年も厳しい見通し (2023 年 4 月 25 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/04c5b05bafd8e350>
- (13) 欧州のコンソーシアム、「バッテリーパスポート」のガイダンスを公表 (2023 年 4 月 25 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/d7f460abcf1f6ab5>

- (14) 欧州化学業界、持続可能性向上にデジタル活用を提言（2023年4月26日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/ad5389dfd5c2d30c>
- (15) 欧州委、EU市民のデジタル教育に関する勧告案を発表（2023年4月26日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/0e0b05e5038a1471>
- (16) 欧州鉄鋼と科学技術産業、包装廃棄物規則案へ提言（2023年4月27日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/5631e51079779c00>
- (17) 北海サミットの参加国拡大、洋上風力と水素分野で連携強化（2023年4月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/3d44c5c44ee9502a>
- (18) 世界の政治・経済日程（2023年5～7月）（欧州）（2023年4月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/04/4df4bf4dadfa31cc.html>

★次のページにレポート・イベント等のお知らせがあります。

4. お知らせ

★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EU の最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第 1 木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

(1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお申し込み下さい。

①お名前とご所属先（英文・和文）、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス

(2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。

https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお問い合わせください。

調査レポートのご案内

- 調査レポート「欧州企業の持続可能な調達方針に関する調査報告書」（2023 年 3 月）
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/01/1a4e48dba2c5e39a.html>
- 調査レポート「EU の循環型経済政策」
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/60d6edca66cfec17.html>
 - ・第 1 回：「2022 年政策パッケージ第 1 弾において EU が目指すものとは」（2022 年 10 月）
 - ・第 2 回：「包装・包装廃棄物規則案を中心とする 2022 年政策パッケージ第 2 弾」（2023 年 3 月）
- 調査レポート「EU デジタル政策の最新動向（全 4 回報告）」
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/eca9090eff406247.html>
 - ・第 1 回：「EU の半導体政策と半導体法案の概要 EU デジタル政策の最新動向」（2022 年 8 月）
 - ・第 2 回：「EU の産業データ政策の概要 EU デジタル政策の最新動向」（2022 年 12 月）
 - ・第 3 回：「EU のオンラインプラットフォーム政策の概要」（2023 年 2 月）
 - ・第 4 回：「復興基金と 主要加盟国のデジタル政策」（2023 年 3 月）
- 調査レポート「商品売買にかかわる連鎖取引の課税関係（VAT）」（2023 年 3 月）
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/02/8e529f9f9905c868.html>

★次のページにもレポート・イベントのお知らせがあります！★

- 調査レポート「欧州航空機産業における現地ニーズ調査 ―エアバス・サプライチェーン特徴とその動向」(2023 年 3 月)
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/02/ea9c9679bee68132.html>
- 調査レポート「商品売買にかかわる連鎖取引の課税関係 (VAT)」(2023 年 3 月)
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/02/8e529f9f9905c868.html>

ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ

ベルギー日本人会商工委員会と JETRO ブリュッセル事務所は、EU の政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に 4 回程度開催しています。日本人会会員企業の方は無料で本セミナーにご参加いただけます。案内状の送付を希望される方は、belinfo@jetro.go.jp までメールアドレスをご連絡ください。

ベルギー拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内 (法務・労務・税務)

JETRO ブリュッセル事務所では、ベルギーに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルテーションサービスを提供しています。2 時間まで無料でご利用いただけます。ぜひご活用ください。

サービス詳細・お申込み

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/beb/consultationsrv>

お問い合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp)